

＝≪目 次≫＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

- 1 欧州航路利用の3倍のスピード？  
（日韓露国際フェリーとシベリア鉄道を利用した貨物輸送の紹介）
- 2 第2回関西物流展（6月）に出展します！
- 3 京都舞鶴港PR動画完成
- 4 舞鶴西ICまで完全4車線化実現！
- 5 約1年半ぶりにクルーズ船が寄港
- 6 エリア情報
- 7 関連情報
- 8 新型コロナウイルスに関する事業者向け支援制度
- 9 編集後記

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

●—————○  
1 欧州航路利用の3倍のスピード？  
（日韓露国際フェリーとシベリア鉄道を利用した貨物輸送の紹介）  
○—————●

京都舞鶴港－東海（韓国）－ウラジオストク（ロシア）を結ぶ、日韓露国際フェリー航路とシベリア鉄道を利用したモスクワ向けの貨物輸送案件がありました。  
日本からロシア欧州部への貨物輸送は、スエズ運河から、ハンブルク等の欧州の港を経由したのち、サンクト・ペテルブルク港で荷下ろしされることが多いですが、そうすると日本からモスクワまでおよそ50～60日の時間がかかっています。  
今回のケースは、京都舞鶴港からバルク貨物で船積みされた荷物はウラジオストクまで3日、ウラジオストクからロシアまで18日（バンニング、積み換え時間含む）の計21日で到着しました。  
また、昨今のコンテナ不足や船賃の高騰から日本からロシア極東諸港へのコンテナ輸送が困難な状況になっている中で、日韓露国際フェリーに対する関心が高まってきています。

★ルート詳細は[こちら](#)

【お問い合わせ先】  
日本通運株式会社舞鶴支店舞鶴海運事業所 TSR セールス（室田）  
TEL：0773-75-0131  
メール：[nittsu-ocd\\_maizuru@nipponexpress.com](mailto:nittsu-ocd_maizuru@nipponexpress.com)

●—————○  
2 第2回関西物流展（6月）に出展します！  
○—————●

京都舞鶴港振興会は、6月16日（水）から18日（金）までインテックス大阪において開催される「第2回関西物流展」に出展します。  
また、以下のとおり、パネルディスカッション・セミナーを行います。  
□6月16日（水）12：30～13：30  
「関西 止めない物流＝海陸連携で日本のSCM分断を救う～災害時における内航海運の有効活用～」  
□6月17日（木）13：30～14：00  
「Withコロナ時代をふまえBCP・リダンダンシーに対応するには」  
詳細は[こちら](#)  
みなさまのご来場お待ちしております。  
※ご来場には事前登録が必要ですので、以下よりエントリーをお願いします。  
<https://kansai-logix.com/entry/>

### 3 京都舞鶴港 PR 動画完成

令和3年3月に京都舞鶴港の優位性と魅力を収録したPR動画を作成しました。動画は、テーマごとの短編と全編を収録した長編とがあります。

動画1【選ばれ続ける理由】（1：46）

動画2【拡大するネットワーク】（1：36）

動画3【多様な港湾機能】（2：16）

動画4【災害への備え 物流を止めないために】（1：56）

動画（ロングバージョン）（5：37）

動画は以下リンクからご覧いただけます。

<https://www.port.maizuru.kyoto.jp/portnews/1856>

### 4 舞鶴西 IC まで完全 4 車線化実現！

令和3年3月26日に福知山 IC～綾部 IC 間の4車線化が完成し、これにより、京都舞鶴港の最寄りの舞鶴西 IC までの完全4車線化が実現しました。

京都舞鶴港を取り巻く道路網が充実したことで京阪神地区への輸送時間の短縮、災害時の利用可能性の向上が期待されます。

ますます利便性が向上する京都舞鶴港のご利用をお待ちしております。

### 5 約1年半ぶりにクルーズ船が寄港

4月3日（土）、国内最大のクルーズ船「飛鳥Ⅱ」が京都舞鶴港に寄港しました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、昨年のクルーズ船の寄港がすべてキャンセルとなったことから、約1年半ぶりのクルーズ船の受け入れとなりました。

現在、運航しているのは国内のクルーズ船ですが、各船社では乗船前に乗客・乗員のPCR検査を行い、船内でも各種の感染症対策を実施しています。また、京都舞鶴港ではふ頭入場時の検温や消毒、換気の実施など受入体制を整えて対応しました。

この後、4月18日（日）にも「飛鳥Ⅱ」が寄港しており、引き続きしっかりと感染症対策を行った上で、クルーズ船の受け入れを行っていくこととしています。

※クルーズ船の寄港受入は国等のガイドラインに基づいて行っています。

★4月3日の寄港受入状況は[こちら](#)

### 6 エリア情報

京都府の緊急事態宣言発出に伴う措置と、海の京都エリアの施設休業などをまとめたページをご紹介します。ご活用くださいませ。

<https://www.uminokyoto.jp/feature/detail.php?spid=57>

### 7 関連情報

<<京都舞鶴港>>

より使いやすい港になるよう、ふ頭整備を進めており、大雨や地震など自然災害による影響を最小限に抑える非常時の物流ルートとして、関西圏の企業様から、「メインポートの

代替・補完機能としての利用を検討したい」というお声も寄せられるようになりました。  
近年頻繁に発生する災害等の備えとして、京都舞鶴港の利用についてぜひご検討ください。  
ご相談は（一社）京都舞鶴港振興会まで。

【（一社）京都舞鶴港振興会のご案内】

行政、経済界、港湾関係者、荷主などが一体となり設立した一般社団法人京都舞鶴港振興会は、京都舞鶴港の振興のため様々な取組を展開しています。

<http://www.port.maizuru.kyoto.jp/>

【港湾関連用地に物流関連施設、工場等の企業誘致を進めています。】

京都舞鶴港の定期航路が増え、利便性が高まっています。ぜひ京都舞鶴港の周辺に立地し、京都舞鶴港を利用して、海外との輸出入を行いませんか。

<https://www.kyotofuyouchibank.com/area/>

【港湾運送事業者の御案内】

京都舞鶴港で輸出入をお考えの皆様は、現在、ご利用のフォワーダーまたは以下の港湾運送事業者にご連絡ください。

◆飯野港運（株）営業課

TEL：0773-75-5371 FAX：0773-75-5681

<http://www.iinokoun.com/>

E-mail：[mrt@iinokoun.com](mailto:mrt@iinokoun.com)

◆日本通運（株）舞鶴支店舞鶴海運事業所国際輸送課

TEL：0773-75-3207 FAX：0773-75-2136

E-mail：[nittsu-ocd\\_maizuru@nipponexpress.com](mailto:nittsu-ocd_maizuru@nipponexpress.com)

◆舞鶴倉庫（株）営業課

TEL：0773-75-1850 FAX：0773-75-1853

<http://www.maizuru-soko.co.jp/>

E-mail：[info@maizuru-soko.co.jp](mailto:info@maizuru-soko.co.jp)

【航路スケジュールのご案内】

◆中国コンテナ航路

神原汽船(株) <http://www.kambara-kisen.co.jp/>

◆韓国コンテナ航路

興亜 LINE 日本総代理店（株）シノコー成本 興亜ライン（株） <http://www.heungaline.jp/>

長錦商船日本総代理店（株）シノコー成本 <http://seihon.sinokor.co.kr/>

天敬海運日本総代理店－シーケー・マリタイム(株) <http://www.ckm.co.jp/>

高麗海運日本総代理店－高麗海運ジャパン(株) <http://www.kmtc-japan.com/home/index.asp>

◆北海道フェリー航路

新日本海フェリー株式会社 <http://www.snf.jp/>

◆日韓露国際フェリー航路

ドウウォン商船日本総代理店（有）MW-LINE <https://www.mw-line.com/>

\*\*\*\*京都舞鶴港利用促進パートナーシップ事業\*\*\*\*

◆以下のサイトでは、みずなぎ通信のバックナンバーを掲載しています。

<http://www.pref.kyoto.jp/trade/1284603050669.html>

●──────────────────○  
8 新型コロナウイルスに関する事業者向け支援制度  
○──────────────────●

新型コロナウイルスの影響により大変な状況が続いております。  
以下のサイトでは、新型コロナウイルスの影響を受けておられる事業者の皆様に対する国や京都府の主な支援制度をとりまとめています。  
該当される事業者の皆様には活用についてご検討いただければと思います。

<https://www.pref.kyoto.jp/sanroso/news/shienseido.html>



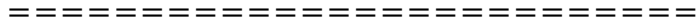
9 編集後記



今年度初の配信となりましたが、世界的な海上コンテナ輸送のスペース・コンテナ不足が続いているなか、物流面では皆様も様々な工夫をされていることと思います。

特に海外との輸出入においては、複数ルートの確保が重要になっています。

今回ご紹介いたしました、日韓露国際直行フェリーとシベリア鉄道を組み合わせた貨物輸送など、ぜひ京都舞鶴港のさらなるご利用をご検討いただきますようお願い申し上げます。



発行者：京都府商工労働観光部経済交流課

京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

■TEL：075-414-4845 ■FAX：075-414-4870

■URL：<http://www.pref.kyoto.jp/trade/index.html>

<http://www.port.maizuru.kyoto.jp/>

※配信停止につきましては発行者まで御連絡ください。

